

令和6年7月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和6年7月26日(金)13時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
西堀 政幸	委員
宮内 慎也	委員
西川 紀栄	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

平川 博巳	学校教育課長
佐々木 豊仁	生涯学習課長
宇仁 猛	学校教育課参事
澤地 彩	学校教育課 課長補佐兼こども育成係長
坂部 琢	生涯学習課 社会教育係長
齋藤 祐樹	学校教育課 学校教育係長
竹川 雄大	学校教育課 主事

本会議録調製者は次のとおりである。

竹川 雄大	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

13時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 西堀 政幸 委員を選出。

3 6月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

7月事業報告及び8月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

縦貫道工事三者に感謝状（6月23日付 伊豆）

・河津建設、加和太建設（三島）、山田組（長泉町）の三者に贈ったもの。伊豆縦貫道下田道路工事に携わる三者が、運動会前の大雨の時、グラウンドに砂を搬入し、十数人で整備作業を教職員や保護者、地域住民と共に行ってくれた。地域貢献事業の一環として実施してくれた。

学校に頼りすぎているか（6月23日付 静岡）

・働き方改革という名の下に、さまざまな教育活動が学校に持ち込まれ、デジタル化にも対抗しなければならない。教職員の大幅な増員をずっと要望しているが、それが図られないまま、新たな業務が積み上がっている。経済開発協力機構の加盟国の内、日本の教育費は最低。政治主導で根本的な解決をしなければならない、と、励まされる記事でした。

学校給食、事項式、センター式（6月23日付 静岡）

・自校式とセンター式の給食に関する紹介です。県内では半数以上（小58%、中68%）がセンター方式。自校式施設の老朽化で、センター方式に変えていく傾向がある。現在給食を無償提供している自治体は昨年9月時点で、全体の三割だそうです。静岡市駿河区では、センターで17校分の8500食提供。アレルギー対応1日50食。スタッフは63人。下田市は1500食。アレルギー対応は53人。スタッフは24人。

少年柔道伊豆地区交流大会（6月25日付 伊豆）

・毎年行われている伊豆地区の柔道大会です。今年は、南伊豆の武道場改修工事のため、下田高校で。伊豆地区と伊豆諸島の子どもたちが参加します。伊東、修善寺、天城、式根島、新島、大島、神津島など。

手話体感 下田中2年生（6月25日付 伊豆）

・下田中2年生130人。総合的な学習の時間で、聴覚障害への理解を深める活動。社会福祉協議会と、聾者の細井沙織さんが講師を務めた。簡単な手話も学んでいます。

着用微増自転車ヘルメット努力義務化1年（6月26日付 静岡）

・静岡市の調査では、6月中旬、134人中17人が着用。13%。高校生の着用率が特に低い。因みに、県警によると、過去10年の自転車事故の死者致命傷部位は頭部が65%で最も多い。着用していない場合、致死率は着用時の2.4倍ということです。

不登校児童生徒を支援。バーチャルスクール職業体験も提供検討（6月26日付 静岡）

・2024年度から運用開始。池上教育長の議会答弁です。インターネット上の仮想空間「メタバース」を活用したバーチャルスクールを25年度から試行することのこと。仮想空間での経験がどんな成果を上げることになるのか興味があるところです。

ジャガイモ 28 キロ提供（6月27日付 伊豆）

・伊豆下田分校の花壇で栽培されたもので、中学部の7人が育てたということ。28キロが給食センターに提供されて、市内子どもたちのメニューに入れられました。たまたま検食の時にいただくことができ、本当においしい新じゃがでした。

夏休み廃止や短縮希望 60%（6月27日付 静岡）

- ・民間団体が小中学生のいる困窮する 1400 世帯に採ったアンケート。60%の世帯が、「夏休みはなくてもよい」「今より短い方がよい」と答えているとのこと。子どもが家にいると生活費がかかる、が最も多い。家で食事を用意する必要があり、光熱費もかさむことが要因。生活費がかかる 78%、食事の手間や時間がかかる 76%、特別な体験をさせる余裕がない 74%。自由回答には、電気代は高く、食費もかかり、夏休みはつらい。休み明けに、家族で旅行に行った友人の話の聞くと、格差を感じる。など色々な意見があるようです。

92 人分補助金未払い（6月29日付 伊豆）

・下田中生の自転車通学補助金 36 万 6040 円。7月5日に振り込み済みです。再発防止に努めて参ります。申し訳ございませんでした。

絶好の波、華麗にライディング（6月30日付 伊豆）

・中高サーフィンチャレンジカップ。36人の参加で、天候もベストで、とてもよい大会となりました。昨年度から、サーフィン部の中体連に代わる大会として入田浜で行われているものです。保護者、兄弟、家族もほとんど来ています。

渋沢栄一を顕彰（7月1日付 伊豆）

・玉泉寺で記念式典と講演会が行われました。120人の参加です。西堀委員も参加ありがとうございました。下田中吹奏楽部も参加してくれました。雨に見舞われましたが無事開催できました。

応援国旗を贈呈（7月4日付 伊豆）

・ヘッドコーチの地元の大野さんに下田中学校 406 人の生徒と教職員が寄せ書きをし、エールを送り託したものです。

県教委がガイドライン（7月6日付 静岡）

・教職員の不祥事防止に向けて作成されたもの。「不適切な言動」の定義を示しているもので、静岡西高校のバスケット部の事案がきっかけとなっています。

札幌市立中学校 個人情報流出（7月8日付 朝日新聞デジタル記事）

・生徒の個人情報が含まれた資料が教室の卓上に放置されていたものを、複数の生徒が見ていたものとなっております。注意が必要です。

プロ指導で鮎釣り（7月9日付 伊豆）

・7月8日、稲梓小4年生7人が、稲生沢川で地域の方々の指導を受けながら鮎の友釣りに挑戦。釣果は14匹とのこと。

全国学力テスト 27年度からオンラインで出題、回答（7月9日付 静岡）

・25年度は中学校理科で先行実施。26年度には中学校英語でも導入、27年度以降は全教科に広げる方針。全国一斉ではなく、複数日を設定するということです。

児童42人の情報記載名簿紛失（7月10日付 静岡）

・湖西市の事案です。特別支援学級の就学奨励費支給に関する通知書と個人情報を記載した名簿を紛失したもので、先ほどの教卓に置き忘れた事案とも関連しますが個人情報の取り扱いには十分な注意が必要です。

中体連賀茂地区の結果（7月10日付 伊豆）

・後ほど事務局からも説明がありますが、下田中学校の中体連賀茂地区大会の結果の記事になります。男子バスケットボール、卓球個人女子の部優勝など生徒達の活躍がめざましいです。

県小学生陸上賀茂地区勢が活躍（7月13日付 伊豆）

・鈴木さんが全国へ。大賀茂小学校6年生児童です。敷根 JC に所属する鈴木もあさん。東伊豆町と西伊豆町の児童も入賞して東海大会出場を決めています。走り幅跳びとボール投げの二種目で総合得点1933点で優勝。全国大会は9月、東京の国立競技場で開催されます。

市町対抗駅伝、スタート順決定（7月13日付 静岡）

・三列目の5番となりました。静岡市で11月30日開催です。

高ストレス教員11.7%（7月14日付 静岡）

・事務的業務量一因か。2016年度から実施しているストレスチェックの集計結果です。労働安全衛生法で事業者に実施が義務づけられているものです。

入試手続きデジタル化検討（7月13日付 静岡）

・高校への出願関係書類をデータで送付し、受験料もキャッシュレスで納付できるようにするもの。デジタル庁の試算では、中学校側で約30～90時間、高校側で20～80時間の労働時間を削減できると試算しています。

下田中3年 浴衣の着付け挑戦（7月17日付 伊豆）

・3年生約70人は、家庭科授業の一環で和服文化を体験。着物好きの住民で作る着物愛好会の10人が手ほどきをし、男子生徒も落ち着いた色合いの浴衣で実施しました。

小学生路線バス無料に（7月18日付 静岡）

・静岡県並びに県バス協会が県内すべての小学生が路線バスに無料で乗車できるイベントを12月に県内全域で実施する計画をしています。公共交通の低迷で厳しい状況が続く業界を、何とかしようと言うことで将来的なバス利用の掘り起こしをするのがねらいです。12月に2日間開催されます。

学校給食また異物混入（7月19日付 静岡）

・浜松市での中学校での事案です。材料をみじん切りにするカッターのプラスチックの芯がかけ五ミリほどの破片がカレーに混入したということです。前回は、同市内の小学校で調理員が容器の瓶が破損した調味料を使用したことが原因で、ガラス片が混入したものでした。

ラジオ体操で気持ちすっきり（7月23日付 伊豆）

・蓮台寺区の朝のラジオ体操の取り組みです。22日は私が参加、23日は市長も誘っての参加でした。総勢80人ほど集まったと思います。児童が30数人、親御さんも同数。地域の方々、お年寄りも含め集まりました。子どもたちは今週いっぱいまでとなっておりますが、その他一般の方はこれまで毎日16年間続けています。私も今週いっぱい参加しようと思います。

お楽しみ前に海岸清掃（7月23日付 伊豆）

・柿崎まどが浜で、60人ほど集まり、マリンスポーツの体験会がありました。水上バイク安全協会や、下田海上保安庁も参加し、実際に水難事故救助体験もありました。巡視船「しきね」も湾内に登場し、緊急救助艇も出してくれて実演がありました。

服着て泳ぐ難しさ体感（7月23日付 伊豆）

・下田市振興公社主催の体験会。市内小学生15人が敷根プールで体験したものです。下田市地域おこし協力隊で市のライフセービングクラブ理事長の山口さんと海上保安庁の方が講師をしてくださいました。

教育長

報告事項は以上です。質疑等ありますか。ないようですので、以上で教育長報告事項を承認とさせていただきます。

5 議事

(1) 報第12号 専決処分の承認を求めることについて

専第12号 下田市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱の制定について

教育長

(1) 報第12号 専決処分の承認を求めることについて、専第12号 下田市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱の制定についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

生涯学習課長

5ページをお願いします。報第12号は、下田市スポーツ推進計画策定委員会設置要

綱の制定について、専決処分の承認を求めるものでございます。

6 ページをお願いします。

専第 12 号は、提案理由、下田市スポーツ推進計画を策定するためでございます。

7 ページをお願いします。

この要綱は、スポーツ基本法に基づき、地方スポーツ推進計画の策定を目的に、下田市スポーツ推進計画策定委員会を設置し、その運営について、必要な事項を定めるものでございます。

それでは、要綱について説明させていただきます。

第 1 条は、下田市スポーツ推進計画策定委員会を設置の趣旨を定めております。

第 2 条は、委員会における所掌事項（しよしょうじこう）を定めております。

第 3 条は、委員会の組織について定めており、スポーツ又はスポーツツーリズムに関係する団体から推薦を受けたもの、スポーツ推進委員、学校教員で学校長の推薦を受けた者、市職員等で組織するものです。

第 4 条は、委員の任期について定めております。

第 5 条は、委員長等について定めており、委員長は教育長、副委員長は生涯学習課長の職にある者としております。

第 6 条は、会議について、定めております。

8 ページをお願いします。

第 7 条は、作業部会について、定めており、第 2 条に規定する所掌事項（しよしょうじこう）について、調査研究を行うとともに、関係者との連絡調整を図るため、作業部会を置くことができるものです。

第 8 条は、関係者への協力要請として、関係者に対して、資料の提出、説明その他の協力を求めることについて、定めております。

第 9 条は、事務局について定めており、生涯学習課において、処理するものです。

附則でございます。

この告示は公示の日から施行するものでございます。

以上、大変雑駁な説明ではございましたが、「下田市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱の制定について」に関する説明を終わらせていただきます。

ご承認のほど、よろしくお願い申し上げます。

教育長 ただいまの事務局の説明に対し、質問事項等ありましたらお願いします。

西堀委員 これまではスポーツ推進関連の委員会は無かったということか。

生涯学習課長 努力義務だったため、無かった。

西堀委員 駅伝なども含め、下田市のスポーツを盛り上げていてもらいたい。

教育長 そのほかはよろしいでしょうか。

質疑応答等ないようですので、専第 12 号 下田市スポーツ推進計画策定委員会

設置要綱の制定についての制定については議案のとおり承認となりました。

(2) 議第 23 号 令和 7～10 年度使用中学校教科用図書の採択について

教育長 次は、(2) 議第 23 号 令和 7～10 年度使用中学校教科用図書の採択についてを議題とします。この議第については、公開前情報のため、非公開ということによろしいでしょうか。

全委員 はい。

教育長 非公開ということで進めさせていただきます。
それでは、事務局の説明をお願いします。

～非公開審議～

教育長 では、議第 23 号 令和 7～10 年度使用中学校教科用図書の採択については原案のとおり承認されました。
ここで非公開を解きます。

(3) 議第 24 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について

令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 5 号） 教育委員会

教育長 次は、(3) 議第 24 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について、令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 5 号）教育委員会 を議題とします。事務局の説明をお願いします。

学校教育課長 10 ページをお開きください。

議第 24 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 5 号）教育委員会を、別紙 11 ページから 13 ページのとおり定めることについて、教育委員会の意見を求めるものです。

提案理由ですが、令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 5 号）のうち、教育委員会部分に関する意見を求めるためでございます。

それでは、12 ページ、13 ページをご覧ください。

今回の補正予算は、歳出の補正予算 1 件のみとなり、9 月補正前に対応しなければならない事業に伴うものとなります。

9 款（教育費）1 項（教育総務費）3 目 教育振興費は、補正前の額 11,974 千円に、100 万円を増額し、補正後の額を 12,974 千円とするもので、内容としては、6020 奨学振興事業、18 節 負担金、補助及び交付金 ニューポート市中学生派遣補助金となり、当初見込んでいた予算額より、円安と物価高騰の影響により、100 万円の増額と

なるものです。

財源と致しましては、全額、ふるさと応援基金が充てられます。

今年度のニューポート市への訪問は、10月4日から11日までの6泊8日となり、生徒会役員4名が派遣されるものです。

以上大変雑駁な説明でしたが、議第24号市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和6年度下田市一般会計補正予算（第5号）教育委員会）の説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

教育長 ただいまの事務局の説明に対し、質問事項等ありましたらお願いします。

宮内委員 ニューポートへの派遣費用分100万円とのことだが、これで足りているのでしょうか。

学校教育課長 当初予算として1人あたり80万円を計上しており、今回の補正100万円については、1人あたり25万円を増額したものです。

教育長 物価高騰による影響が大きいと思います。

教育長 他にご意見等ございますでしょうか。
他にはないようですので、議第24号市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について、令和6年度下田市一般会計補正予算（第5号）教育委員会については、原案のとおり承認されました。

（4）議第25号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について

教育長 次に、議第25号 要保護及び準要保護児童生徒の認定について、議題とします。この議第については、個人情報が含まれているため、非公開ということによろしいでしょうか。

全委員 はい。

教育長 非公開ということで進めさせていただきます。
それでは、事務局の説明をお願いします。

～非公開審議～

教育長 では、議25号 要保護及び準要保護児童生徒の認定については原案のとおり承認されました。

これをもちまして議題については終了とさせていただきます。次に事務局より報告

事項がありましたらお願いいたします。

6 事務局より報告事項

参事

新型コロナウイルスの状況についてご報告いたします。6月は小中学生合わせても数名程度だったのですが、7月に入り小中学校合計34名の感染が確認されました。多いところだと、下田中が8名、学校閉鎖となった朝日小で7名、下田小学校は1学期末に増加傾向となり、14名ということになりました。ご存じのとおり朝日小は7月9日と10日に学校閉鎖、児童はそのときは2名で、教員はそのとき4名かかっており、学校が回らないということで、学校閉鎖という対応となりました。

次に、救急搬送の報告をさせていただきます。7月10日水曜日、浜崎小学校の1年生が昼休みに元気に遊んでいたようで、昼休みが終わってから調子が悪いということで保健室を訪れました。体のだるさと、赤みがあったので、休ませていましたが、回復しないため、保護者との相談の上、救急要請をお願いしました。結果、中度の熱中症ということで、点滴を打って回復し、次の日から問題なく登校したとのことでした。

次は学校管理外のことですが、6月30日日曜日に稲梓小学校3年生が、自宅で母親が運転する車の下に猫がいて、車が動き出すときに猫を助けなきゃと重い手を出したそうです。そうしたところ、腕を少し挟まれて、骨は折れていなかったけども、切り傷で順天堂へ行き、縫うけがだったようですが、大きなけがではなかったようです。

続いては、7月18日、稲生沢小学校4年生の女兒です。下校時に転んで顔を売っており出血、大事をとって近所の方が救急車を讀んだそうです。大きなけがではなかったということです。

これだけの暑さですので、コロナと併せて学校に注意喚起をお願いして、浜崎小学校の1件以外は、特に大きな件は起きていないということです。2学期も引き続き、注意を呼びかけていきたいと思えます。以上です。

教育長

奈良県では、熱中症警戒特別アラートが出た翌日は休校にするという対応をとる方針を決めたようです。似たような対応で、滋賀県でも指数が35以上の場合は下校を遅らせるということで、授業時間の問題もあったり、行事がなかなかはかどらなかったり、実施できなくて延期延期ということも考えられる。特に順延とかはなかなかできないだろうからね。低学年の下校時刻をずらすといった対応をとっているところもある。県内だったと思うが、通常3時頃の下校を4時、5時頃下校させるといったことも聞く。様々な対応を考えていく必要があると思えます。

他に報告事項はありますか。

無ければその他にうつりたいと思えます。

7 その他

学校教育係長

現在令和5年度の主要な施策の成果を作成しております、これに基づき教育委員会における令和6年度(令和5年度実績事業)下田市教育委員会自己点検・評価報告書を作成して参ります。10月に評価点検委員の皆様にも素案を送付する予定であります。つきましては送付前に教育委員の皆様にも素案の内容についてご確認いただき意見をいただきたく思います。8月中に作成を進め、9月定例会前に皆様へ送付致しますのでご確認いただき、9月定例会後ご意見をいただく場を設けたいと考えておりますのでよろしくお願い致します。

教育長

それがお手元に届くのはいつ頃？

学校教育係長

監査での確認作業が終わり次第、評価調書の作成をしますので、整い次第、9月上旬を目指して、作業をしていきたいと思っております。

教育長

ご協力お願いします。

そのほかにありますでしょうか。

学校教育課長

次回定例会については8月27日とさせていただきます、その後総合教育会議を予定しておりますので、よろしくお願いたします。

他に、2学期に学校訪問の方も予定しておりますので、改めて日程調整をさせていただきますので、そちらについてもよろしくお願いたします。

教育長

学校訪問については、どういう形がいいのか、午前中の3、4時間目お邪魔させてもらって給食を頂いてという流れであれば、休みも2回とらずに済むと思っております。学校の様子をご覧頂いて、子どもの様子も見て頂いて、また意見をもらえればと思っております。

また秋になると思いますが、学校の方から日程調整があると思っております。

教育長

8月5日8時55分から11時の予定で、議員さんと下田中学校との意見交換会が議場で行われます。都合がつけば教育委員の皆様にも傍聴席で見学することができるので、ぜひご参加いただければと思っております。

西堀委員

稲梓小学校の石碑について、詳細がわかるような資料がないでしょうか。

教育長

生涯学習課の方に資料がありますので、そんなに詳しい物ではないけれども、もらっていただければと思っております。

他に、現在の富士市立高校の桜井先生が先日、生涯学習課と一緒に見に行きまして、桜井先生は伊豆地区の市史等を調査なさっている方なので、何かしら資料はお持ちではないかと思っております。どこまでもらえるかわかりませんが、また伺っておきます。

教育長

それでは、これで7月定例会を終了としたいと思います。
ありがとうございました。

教育委員会 8月定例会を 8月 27日(火)13時 30分から開催。会場は下田市立中央公民館大会議室。

8 閉会

7月定例会 7月 26日(金)13時 30分開会。

教育長 14時 40分に閉会を宣す。

会議録署名人